

食品衛生実務講習会

品川区総合区民会館で食品衛生実務講習会を開催

品川食品衛生協会は、令和5年10月4日(水)・5日(木)に、品川区総合区民会館きゅりあん大ホールにて食品衛生講習会を開催し、325人が受講した。

講師に一般社団法人東京都食品衛生協会 技術主幹 栗田 滋通氏を迎え、「HACCP やってる？どうする食中毒対策」と題して講演を行った。最近の食中毒発生状況のデータを用いながら、一般的な衛生管理・HACCPの沿った衛生管理について解説された。また、食品衛生管理ファイルの使用方法を説明し、その活用方法を詳しく解説され、事故をおこさないためには、自分の施設で作った衛生管理マニュアルをしっかりと守り、学ぶことで知識を蓄えて備えてほしいと呼びかけた。

